



導入製品 ProVoXT (プロボクスト)

2015年6月導入

議事録作成にかかる 多大な労力・時間を システム導入で改善

※1 出典: ITR「ITR Market View: AI市場
2020」音声認識市場ベンダー別売上金額
シェア (2015～2020年度予測)

導入のポイント

課題

会議音声の文字起こしに最大32時間を要した

全文議事録が必要な場合、
業務負荷が特に大きかった

効果

議事録作成にかかる時間が大幅に削減された

音声認識で文字起こしが半自動化され、
職員の負担が減った

Customer Profile

長野県 松川町役場 様

所在地: 長野県下伊那郡松川町
町長: 宮下 智博職員数: 121名
(2018年4月1日現在)

全文書き起こしにかかる時間・労力が課題

議事録の作成(文字起こし)に多大な時間と労力がかかっていました。定例会時や、各常任委員会が多いときには丸4日間、時間にして32時間を要していました。

また、要約筆記ではなく全文議事録を作成する必要があるため、2人がかりでも作成に4日～5日間かかってしまうという課題がありました。

音声認識の活用で業務時間を大幅に削減

デモ機を貸し出してもらい試用したところ、人力で一字一句漏らさず書き起こす場合に比べてはるかに効率的だと感じ、導入を決めました。また、予算などの数値の認識率が正確で



ハンドマイクを用いた会議

あったことも導入への検討材料となりました。

各種委員会中に録音した音声をProVoXTにアップロードすると、自動的に音声認識が開始され、テキスト化の終了と同時にメールで

通知されます。認識結果のテキストをダウンロードし、専用編集ソフトで修正・校正を行うだけで議事録が完成するため、作業時間が大幅に短縮されました。

また、単語登録機能を活用したことで、役場内の専門用語や固有の用語も正確に認識するようになりました。

AI学習サポートで認識精度の更なる向上を期待

認識精度に個人差があり、方言などの認識精度は改善の余地があると思います。

定期的に音声認識エンジンの精度を向上させてくれるサポートがあるので、今後のさらなる精度向上に期待しています。最終的には、認識した結果のみで内容が把握できるようにしたいです。

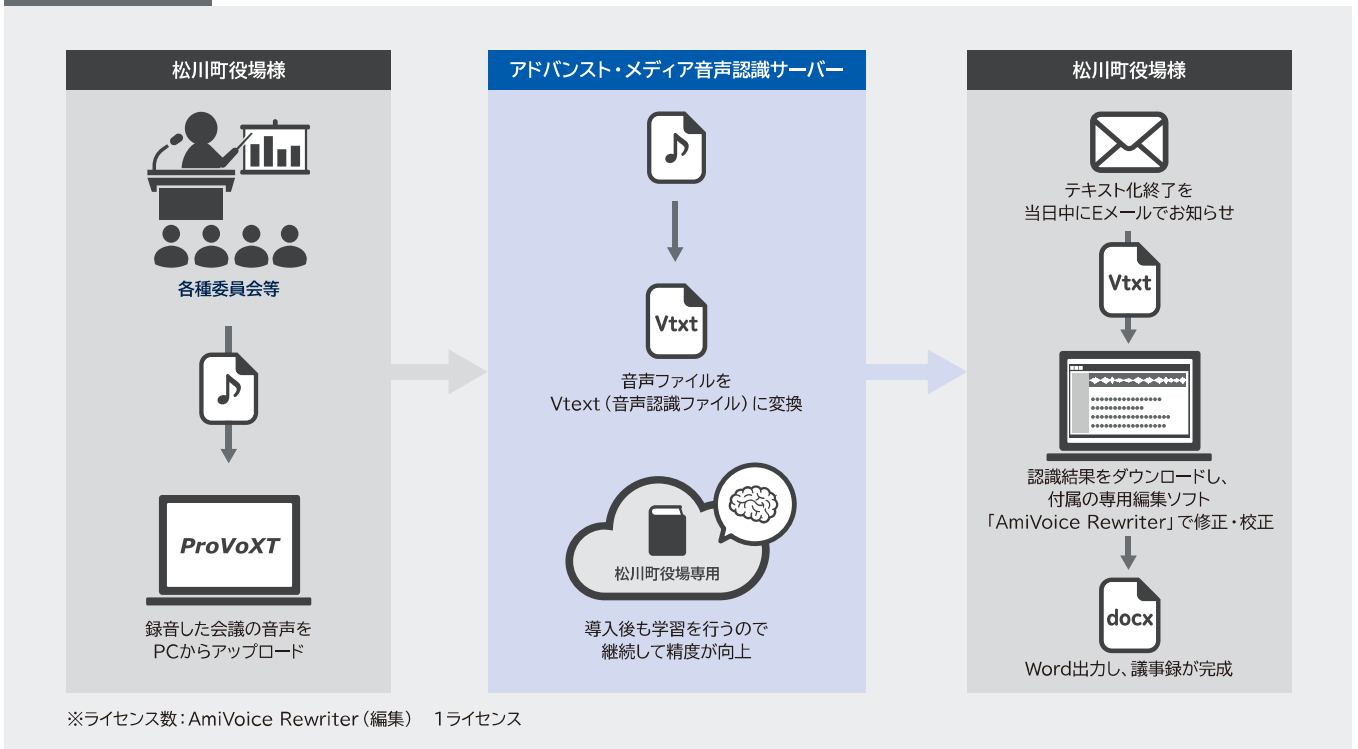
製品情報

●ProVoXT (クラウド型文字起こしサービス)

自治体や企業、放送メディア等、幅広い業種で活用可能なクラウド型文字起こしサービスです。Web上に音声をアップロードし音声認識処理を行い、テキスト化します。音声とテキストは紐づいて蓄積される為、編集ソフト「AmiVoice Rewriter」で修正・編集するだけで議事録作成が可能です。ゼロからの文字起こしと比較し、より素早く効率的な作業を実現します。



運用イメージ



録音のコツ

マイクの運用方法によって、音声認識の精度が大きく向上します。

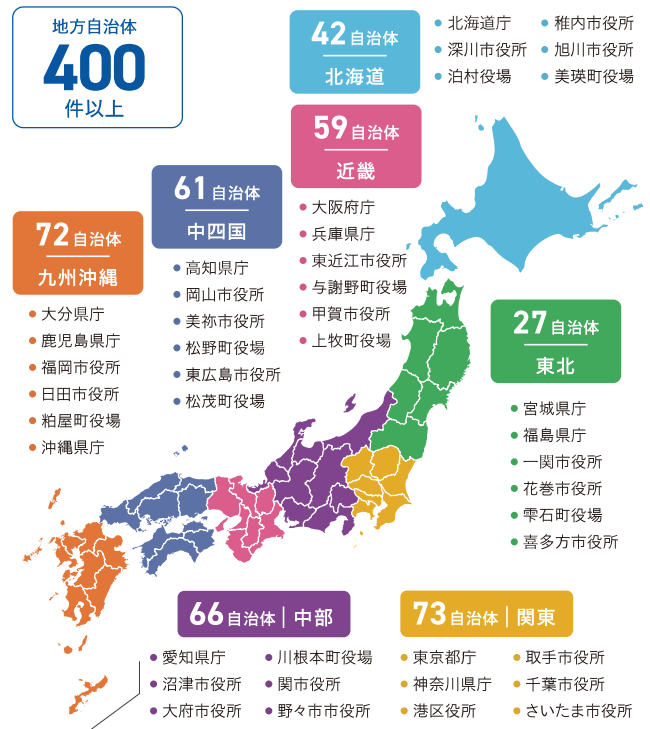
		会議 (大人数)	会議 (少人数)	面談	セミナー
IC レコーダー		×	△	○	○
ハンド マイク		◎	△	△	◎
バウンダリー マイク		○	○	○	—
AmiVoice Front ST01/ HUB01		△	◎	◎	—



詳細は動画をご覧ください



導入実績



(販売代理店)



(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア

VoXT (ボクスト) 事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

Mail : voxt-info@advanced-media.co.jp